

2009年3月9日

各位

**ホソカワミクロン株式会社**

代表取締役社長 宮田 清巳

東証・大証 1部(6277)

連絡先: 広報・IR 室長 荒川隆

TEL. 072-855-2226

FAX. 072-855-5197

**高性能・省カタイプの最新型 7 種 7 層プラスチック薄膜製造装置テスト装置を**

**枚方事業所内のフィルムセンターに新設**

ホソカワミクロングループは、現在、世界 11 ヶ国に連結子会社 18 社を展開し、粉体関連事業（環境関連事業を含む）を中核にプラスチック薄膜関連事業および製菓装置関連事業の三つの事業を行っておりますが、この内、**プラスチック薄膜関連事業**は、世界屈指のインフレーションバリアフィルム製造装置メーカーでもある当社有力海外子会社**ホソカワ アルピネ AG**（アウグスブルグ市、ドイツ）が担い、**3 層／5 層／7 層／9 層のプラスチック薄膜製造ライン**を展開しております。

この度、日本、アジア、環太平洋諸国を対象に本事業を展開している上記アルピネ社の国内子会社**ホソカワ アルピネ ジャパン株式会社**（社長：溝口京龍、大阪府枚方市）は、これまでの 5 種 5 層テスト装置に替えて、親会社アルピネ社が開発した**新しい 7 種 7 層プラスチック薄膜製造装置**（実機ベースのテスト装置）を同社の「**フィルムテストセンター**」（大阪府枚方市）に設置し、拡販に向けて客先テストの受入れを開始いたしました。

近年になって中国、インド、ベトナムなどのアジア諸国は農業社会から工業社会へと急激に変貌を遂げつつあり、食品や医薬品包装用フィルムなど、優れた機械的強度と光学的特性を併せ持つ**高機能バリア フィルムへの需要が増大**しつつあります。

これまで、これらアジア市場に高性能なプラスチック薄膜製造装置を提供している欧米企業はありませんでしたが、今回の同社テスト設備の新設によって、ホソカワグループの高度な多層プラスチック薄膜技術・装置の供給が可能になりました。

**<主たる用途>**

- ・製品の品質を維持し、保管寿命を延ばす高いバリア性能を必要とする食品（乳製品含む）、化粧品、医薬品、ペットフード、等。



(参考写真)

